

未来のために考えよう、みんなも一緒に

議会とよみ

どなたも気軽に
「よってきん」

おとな
カフェ



注目記事

02 令和8年
第2回 定例会

町民インタビュー

12 ボランティア活動は
自分自身の成長へ

—— 伊佐治 信子 さん

No.196

2026年8月1日発行

令和8年6月定例会

3月 6月 9月 12月

議員討論

町議会の議員討論は、お互いに議論を交わし合うことではなく、賛否の理由を述べることにより自分の意見に賛成・同調することを他の議員に求めることです。

反対



さくらい まさみ
櫻井 雅美

議案第50号 令和8年度武豊町一般会計補正予算（第2号）

当初予算で一度削除された視察費を短期間で復活させる手法は行政の計画性を欠いています。特に、附帯決議等の条件もなく委員会で可決された事業まで補正予算に混せて提出するやり方は、適正な行政手続きとは言い難く、議会の委員会可決を軽視するものです。場当たりのな予算追加ではなく、当初予算で計画的に計上すべきです。

賛成



たけとよ ふくもと たかひさ
福本 貴久

3月定例会の附帯決議の趣旨を踏まえ、区長会・消防団の視察研修費をはじめ、民生児童委員、保護司会、生産組合長の視察研修費も計上されたことは、議会の意思を尊重した適切な対応です。これらの研修を通じて地域コミュニティの活性化や福祉、農業、防災力の向上など、本町の発展に寄与するものと期待し、賛成いたします。

採決結果で意見が分かれた議案（6月定例会）

○：賛成 ●：反対 ー：欠席 議長は採決に加わりません。

会 派 名		あさひ		きずな		公明党 議員団		政和 クラブ		たけとよ		無会派				採決結果		
議案 番号	議案名と主な内容 (議案名は一部省略しています)	石原 壽朗	谷川健一郎	鈴木 絢賀	石川 喜次	青木 信哉	鈴木 一也	鳥居 美和	甲斐百合子	石川よしはる	南 賢治	福本 貴久	久野 勇	櫻井 雅美	梶田 進		松本 万之	本村 強
議案 第50号	令和8年度武豊町一般会計補正予算 (第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	●	●		○	○

ほか11議案は全員賛成により可決されました。

議案の採決結果一覧はこちら▶▶▶



臨時会

第3回（4月24日）

緊急性の高い議案に対応するため招集

1人当たり6,000円の現金を 世帯主に支給 可決

第1回臨時会では、国の「物価高騰対応重点支援地方創成臨時交付金」を活用した「物価高騰対応重点支援給付分給付金事業」が全員反対で否決されました。第3回臨時会では、「たけとよくらしサポート給付金給付事業」として一般会計補正予算が提出され、議員からは特に質疑もなく全員賛成で可決されました。「たけとよくらしサポート給付金給付事業」は、長期化する物価高騰下にある生活者を支援するための給付金で、令和8年4月24日現在、武豊町に住民登録がある町民に、1人当たり6,000円の現金を世帯主に給付します。



たけとよくらしサポート給付金給付事業費
2億8304万4千円

令和8年 第2回定例会 6月2日(火)～23日(火)

定例会とは1年に4回開かれる議会のことです。

武豊町一般会計補正予算を含む12件の審議を行いました。

▶6月定例会の流れ

2日

開 会

町から議会に対して議案の説明があります。

4・5日

一般質問

議員が町政について自由に質問をします。

12日

議案に対する質疑

議案に対する質問をします。

15・16日

3常任委員会

議案をそれぞれの分野に分けて各委員会が詳しく審査をします。

委員会の種類

- 総務政策委員会
- 建設経済委員会
- 文教厚生委員会

23日

採決・閉会

委員長による報告や議員討論を行い、議案について可否を決めます。

02
健康

75歳以上の
高用量インフルエンザ
ワクチン定期接種化

75歳以上の方は、従来のインフルエンザワクチンと、効果がより高い高用量インフルエンザワクチンとを選択できるようになります。

議員から質問！

Q 対象者への周知方法は。

A 10月1日以降の接種開始に向けて9月号広報と町ホームページで周知する。

Q 自己負担額は。

A 従来のインフルエンザワクチンは1,000円、高用量インフルエンザワクチンは2,800円。



予防接種事業費 3419万円

01
視察

視察研修費の予算が復活
区長会・民生児童委員
保護司・消防団・生産組合

当初予算で削除された各種視察研修費が補正予算として計上されました。

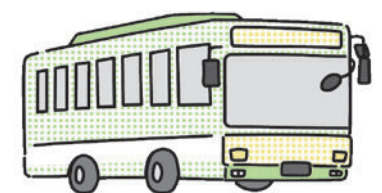
議員から質問！

Q 今回、補正予算で計上した理由は。

A 3月議会で議会より提出された「附帯決議」の趣旨を重く受け止め、補正予算として計上した。

Q 附帯決議は区長会と消防団だけであったが、他の視察についても計上した理由は。

A 「附帯決議」を受け、他の視察研修についても再度検討し、関係者の意見を踏まえ補正計上した。



視察研修費補正総額 440万円

Q 三井家住宅の保存活用は

A 文化財として今後も守りたい

100年以上続く伝統と今後
100年続く未来の両方を守る
計画立案を。

たにがわ けんいちろう
あさひ 谷川 健一郎



Q 公共施設再編について
A 老朽化した児童館の今後について、住民の声をどう聞くか。

Q 長尾・くすのき児童館は耐用年数も過ぎ更新の必要性が高い。令和5年のアンケートでは「他施設と複合化し充実を」との回答が多く、今後ワークショップなどで丁寧な声を聞く。

Q 公共交流拠点は公共施設再編計画とも関連する。今後どう取り組むか。

A 総再編計画と拠点整備は内容にずれもあり、拠点整備にめどが立った段階で計画の見直しを考えたい。

Q 三井家住宅について
A 文化財保護へ公民連携をどう強化するか。支援団体制度の検討は。

A 教専門団体を町が指定する文化財保存活用支援団体制度を今後調査研究する。



▲授業に使われる三井家住宅

受け皿となる団体は町内に把握できていないが、大学との連携も考えたい。

Q 町指定文化財・三井家住宅を町としてどう守るか。

A 教三井家住宅は町民の財産。所有者や守る会と関わりを継続し、今後も文化財として守っていききたい。

Q 旧耐震基準の建物は何棟か

A 住宅全体では約1800棟

耐震補助金の1棟当たりの額は、増えるみたいだが、補助金を出せる棟数は減っている。

みなみ けんじ
政和クラブ 南 賢治



Q 国のここ数年の耐震補助に対する方針方向は、ひとりでも多くの人を救うために、増額となっていますが、わが町は減額予算です。国の方向性に反する大きな理由はありますか。

A 建過年度実績の推移などを勘案し、検討した。

Q ポイ捨てゴミの現状と不法投棄場所の改善について
5号地周辺・武豊港周辺・体育館周辺、特に5号地周辺はふた月に一度は回収しないと、大変な量となってしまう不法投棄の量です。

A 5号地に防犯カメラが設置されていますが、一度常習犯の写真を取り、当人にしかわからないようパネルにして、ポイ捨てされている周辺に建てたらどうか。

A 経プライバシー保護や名誉棄損などの法的課題があるため実施できない。今後は、警察や愛知県などと連携して地域の啓発活動をしていく。

Q 今以上のポイ捨てゴミを回収してくれる、ボランティアの方々を増やし、本町を網羅するしかありません。そしてその方々を有償ボランティアとして、金銭ではなく一般家庭で使えるゴミ袋を提供してはいかがか。

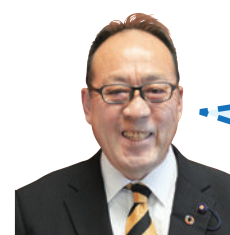
A 経他市町の状況も勘案しながら調査研究する。



◀毎回大量のポイ捨てゴミ

議員が町政を問う 一般質問

※一般質問の記事は質問者本人が編集しています。



石川よしはる議長

一般質問とは、町議会議員が町政全般について現状や方針を問うものです。質問には会派代表で行うものと、個人質問があります。議長として、各議員が活発な議論ができるよう公平・公正な議事運営に努めます。

《答弁部署の略号》

総 総務部 政 政策推進部 福 保健福祉部 こ こども未来部 経 生活経済部 建 建設部 教 教育委員会

インターネットでの 録画配信はじまりました。



今後も、より多くの方に見ていただける
開かれた議会をめざして
議会広報委員会は活動していきます

いいね!とチャンネル登録

お願いします



毎回一般質問後の月末までに更新する予定です。

道路整備は町の発展に不可欠な基盤事業。充実すると企業と人が増加し税収増につながる。

ふくもと たけとよ 福本 貴久



Q 知多東部線は富貴寺西交差点まで延伸してから約15年経つが、南進に向けた具体的な対応は。

A 建 愛知県に毎年、土木事業に関する要望書を提出し、早期に整備を完了するよう町長・議長・建設経済委員長とともに、継続的に要望している状況である。

Q 前田交差点は、現状でも交差点内の線形がずれ、危険な状況が続いている。解決に向けた見通しは。

A 建 県から用地取得に課題があり、進展していないと聞いている。町としては、交差点改善の必要性は認識しており、解決するため、県用地課と情報共有を図る。

Q 町長と議長で要望しては

A 要望活動を続けていく

Q 名浜道路が三河から知多半島へと延伸されるのを待つという方向性に加え、武豊町から碧南市へ橋梁を架け東西の交通往来を飛躍的に向上させるという構想も



◀ 名浜道路計画図

検討に値する。ぜひ地元国会議員・県議会議員を通じて、近隣市町の首長とも連携した要望活動をして欲しい。

A 町長 名浜道路に限らず、国県道の道路事業は、地元国会議員・県議会議員、そして町議会にも力添えいただきたい。前にも進めていき

Q 現在の認知症カフェの開催状況・利用状況・課題はどうか。

A 福 本町では「あれあれモニング」と名付け、月に1回思いやりセンター2階にて開催。利用者は毎月10人程度で推移している。

課題としては「顔の見える適切な規模」を維持しつつ、いかに多くの方が利用できる環境を整えていくかであると考えている。

Q 今後の認知症カフェのあり方についてのお考えは。

A 福 今後は、より住民の生活圏に近い場所での開催や、設置場所の増設など、地域に根ざした「行きやすい環境づくり」に向けた検討を進めることが必要と考える。

Q 運営や費用面の不安もある。認知症カフェに興味のある方のワークショップを開催してはどうでしょうか。



◀ あれあれモーニングの案内

Q 「認知症協力店制度について」導入の考えはありますか。

A 町長 認知症サポーター養成講座を受講したスタッフが、いる店舗や事業所を認知症の本人や家族が利用できる場所として認定する「認知症協力店制度」。本町でも「認知症にやさしい店」登録制度を開始すべく、現在その準備を進めている。

Q 認知症カフェについて考えは

A 行きやすい場の検討を進める

5人にひとりが認知症になるという。早期の気づきや支援につながる仕組みが大切。

かい ゆりこ 公明党議員団 甲斐 百合子



Q 企業誘致の新たな取り組みは

A 公民連携推進室で対応

自治体を取り巻く環境は厳しい。将来を見据え積極的な企業誘致と既存企業支援を進めべき。

あおき しんや 青木 信哉



Q 本町における企業誘致の現状と課題はなにか。

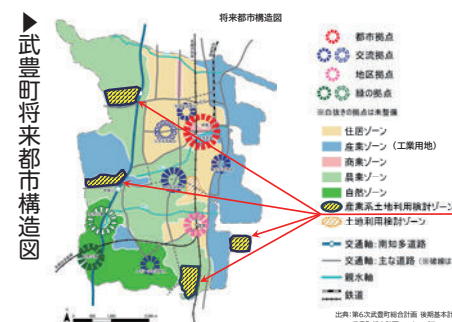
A 建 現状の沿岸部と内陸部の工業用地に空きがほとんどないため、新たな企業参入、工場立地、既存の工場の増築などに対応できる工業用地の確保などが必要。

Q 新たな工業団地整備の取り組み状況は。

A 町長 第6次武豊町総合計画後期基本計画および武豊町都市計画マスタープランにおいて、町内4カ所を産業系土地利用検討ゾーンとして位置付けて取り組んでいる。整備手法については事業化検討のために愛知県企業庁や各関係機関と協議・調整をしている。

Q 令和8年度の新たな取り組みは。

A 町長 公民連携推進室を設置した。企業案件、企業誘致などを含めてすべてこちら



▶ 武豊町将来都市構造図

で対応する。

Q 既存企業による建て替え・設備更新への支援は。

A 経 工場などの新設又は増設の事業者へは「武豊町新産業立地促進奨励金」。設備投資を図る事業者へは「先端設備等導入計画」。その他「武豊町中小企業者等応援補助金」「企業版ふるさと納税型 地域活性化推進事業補助金制度」などにより支援を行っている。

災害関連死は、防ぐことができる命。自治体の備えや支援体制で大きく減らすことができる。

とりい みわ 公明党議員団 鳥居 美和



Q 支援対策は「避難所にいる人」に限らず「どこにいても支援が必要な人」へ広がるのが求められている。避難所以外の避難者の位置情報や支援ニーズをLINEで把握可能にした防災DXを早期に実施する考えはあるか。

A 総 先進市町村の取り組み事例を参考に情報収集に努める。

Q 災害時、避難所での生活で歯磨きや入れ歯の清掃が不十分になると口の中の細菌が増殖し、誤嚥性肺炎を引き起こしやすくなる。「口腔ケア」で命を守るため、歯科用品の備蓄が必要。本町の歯科用品の備蓄品は何か。

A 総 災害用歯ブラシ。

Q 口腔ケア用のウェットティッシュを備蓄品に加える考えはあるか。



A 福 広報・HPに掲載。「憩いのサロン」で実際に使う方を体験。見て・触れて・学ぶ機会を増やしていく。

A 総 必要に応じて災害用協定を結んでいる事業者に供給を依頼していく。

Q 口腔ケア用のウェットティッシュの使い方を平時からお知らせする考えはあるか。

「公民連携の考え方・取り組み方」と「観光振興政策の展望」について問う。

いしかわ よしじ
あさひ 石川 喜次



Q 本町のめざす公民連携とは

A 新たな価値を創造すること

Q 本町の公民連携の考え方は。

A 行政と民間企業などが、まちの課題を共有し、それぞれの特性を活かしたまちづくりを進め、新たな価値を創造していくこと。

そのためには、限られた財源や人材で、最大の効果を生みだすために、費用対効果や持続可能性を意識し、事業を検討するマインドの形成を進めることが不可欠。そして、民間の技術、専門性などの強みを活かす取り組みを構築し、行政は公共性を担保しつつ、公民連携を進めるための環境を整えていくことが必要である。

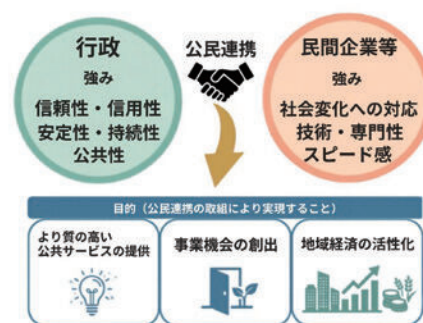
Q 公民連携に必要なマインドやスキルを向上させる取り組みが必要と考えるが。

A 政今年度、町・社会福祉協議会・商工会が連携した、「公民連携による行政課題解決研修」を開催し、お互いの「情報共有の場」をつ

くり、課題解決に向けた意識醸成を図る。

Q 今後を見据えた観光振興政策の展望は。

A 伝統産業である観光資源を活用して、交流人口の増加につながる政策を考えるとともに、新たな魅力の掘り起こしにも努めていく。さらに、観光協会を始めとする関係機関との協体制を強化し、地域全体で観光振興に努めていく。



Q 町のごみ袋供給は大丈夫か

A 本年度分は7月より順次納入

戦争は絶対にダメ！
イラン戦争による石油関係の輸入制限で国民生活に多大な影響。

もとむら つよし
本村 強



Q 名古屋市や他県市町において、ナフサ由来の指定のごみ袋が品薄状況で、市販用袋の使用を認める状況が報道されている。本町のごみ袋についてはどのような状況か。

A 経令和8年度分の契約は締結済みで、納期は7月より順次納入予定である。現状においては品薄対策を講じる状況にはないと判断している。

Q 全国建設業協会が国土交通大臣に対して「中東情勢を受けた資材高騰や供給不足による工事の中止や遅れの懸念」について緊急要望している。本町での令和8年度予算事業に対する影響はどうか。

A 総現状では大きな影響は出ていないが、情勢変化や長期化の影響については懸念している。今後も注視をして、必要に応じた対応を心掛ける。



▲陳列される指定ごみ袋

Q 本町における物価高騰支援の考え方は。

A 町これまで国の交付金を活用し、各種給付を実施。直近では「武豊くらしサポート給付金」として、全町民に6000円の現金給付として手続中。

今後「どのような支援を、誰に、どんな手法で届けるのが最も効果的かつ公平か」を財政状況も踏まえながら総合的に判断していく。

時代の流れにより考え方も変わり、現状に合った区の運営に見直す必要が出てきた。

くの いさむ
たけとよ 久野 勇



Q 区長の担い手不足と聞いているが原因は。もし区長が選出できない時は、町としてどう対応するのか。

A 総定年延長や再雇用の進展、パートタイムなど働き方の多様化により、働き続ける方が増え、地域活動に時間を割けない。人とのつながりが希薄化し、社会参画への意識が薄れた。

万が一区長が選出できない場合は、前任の区長および区役員などと情報交換し、側面的な支援に努める。

Q 区長の選任が難しいのであれば、引き受けてくれる状況を作るしかないと考え。今後の方針は。

A 総区長会の開催回数を削減、役場への報告事項や依頼事項についての簡素化、区長専用スマートフォンの貸与など、町から依頼する業務の簡素化・効率化など実施。今後の方針としては、現在町が区に委託している



▲17歳の町内会長（イメージ）

12項目の業務を中心に、内容の精査を継続していく。

Q 名古屋市南区で17歳の女子高校生が町内会長に就任したという事例があったが見解は。

A 総これまでの「固定的な役割分担」を見直し、女性や若い世代が持つ柔軟な発想やネットワークを地域運営に活かすことは、担い手不足の解消に繋がると考える。

Q 自転車運行の新制度周知は

A 警察と連携し伝達方法を工夫

自転車への青切符制度導入について、住民へわかりやすく丁寧な情報伝達が必要だ。

いしはら じゅうろう
あさひ 石原 寿朗



Q 自転車への青切符制度の導入を受け、学校や地域と連携した交通安全教育をどのように強化していくか。

A 町交通安全県民運動や町内小学校での自転車訓練・交通安全教室などを通じ、制度の周知に努めていく。これらを定期的に開催し、交通ルール遵守の重要性を認識していただきたい。

Q 自転車は幅広い世代が利用する機会があるが、どのような手法で制度周知をしていくのか。

A 総町のホームページや公式LINEのほか、高齢者の方へは憩いのサロンを利用して周知を図っていく。

Q 青切符制度の対象は16歳以上、高校生や自転車通勤している外国人などへの周知はどのようにするか。

A 総現時点では、その方々への取り組みは実施できて



いないが、駐輪場などへ制度チラシを掲示することなどを検討している。

Q 危険箇所の改善や標識の見易さ、自転車レーンの整備なども必要ではないか。

A 建現時点では具体的な整備計画や優先順位は定めていないが、道路幅員や交通量などを踏まえ、警察や県と連携して必要な対応を検討する。

Q 妊婦と子どもの命どう守るか

A 伴走支援と登下校の酷暑対策

気持ちに寄り添う妊婦支援と
子どもの命を守る酷暑対策。
本町らしくその実現目指す。

あさひ 鈴木 純賀

Q「妊婦のための支援給付」の
本町における申請方法と
その理由、対象者に漏れな
く情報を届ける工夫は。

A「C」寄り添う支援のため保
健師の対面申請が基本。周
知は母子健康手帳交付時や
生後の家庭訪問時に、流産・
死産などに対しては住民窓
口課と連携しチラシを配付。
個別事情へ配慮し行う。

Q子どもたちの夏季登下校
時の熱中症対策は。

A「経」ネッククーラーや日傘、
スポーツドリンクの持参が
できるほか、児童・議員か
ら要望のあった「冷却グッ
ズ用冷凍庫」を企業版ふる
さと納税活用で6月中に全
小中学校へ導入し、安全な
登下校を推進していく。

Q酷暑の中、子どもたちが
安全かつ活発に過ごせる屋
内の居場所の要望に応える
例として「屋内型アスレチ
ック」を公共施設再編計画



▲小学生の登校風景

へ導入する可能性は。

A「建」現時点で規模・機能は
具体的に決まっていないが、
基本計画策定の中で住民の
声を聞き検討していきたい。

A「経」熱中症特別警戒情報」
発令時以外も利用可能。入
り口などへ県や町作成のポ
スター掲示を依頼している。

供用開始以来4年が経つ当施
設は、利用者がより使いやす
い施設となるように努める。

まつもと かずゆき
松本 万之

Q「ご意見お聞かせくださ
いコーナー」は利用者の貴
重な生の声になるので、施
設マネージャーの回答でな
く月一度開催される維持管
理協議会での関係者の回答
を求める。

A「教」今後は指定管理者を含
む維持管理運営協議会にて
調整して決めていく。

Q極めて利用頻度の低い多
目的室（カラオケルーム）
は今後どのようにに活用さ
れるのか。

A「教」カラオケ専用の時間を
廃止して、どのような用途
でも利用できるように、柔
軟に有効活用ができるよう
に検討していく。

Qよくある意見として、利
用者がよく集うプールエリ
アと2階スタジオを含むジ
ムエリアに、給水装置（ウ
ォータークーラー）を設置さ
れない理由は。



▲5年目のCCNC プールたけとよ(外観)

A「教」ウォータークーラーの設
置は、配管工事や電気工事
での費用が発生し、指定管
理者に確認したところ設置
予定はない。

Q小学生の授業での使用は
無料、中学生の地域クラブ
活動では350円徴収する
が止める考えはないのか。

A「教」利用条件などを協議し
た結果、無料にする予定は
ない。

Q CO₂削減の達成は可能か

A 目標達成に努力している

ゼロカーボンシティ宣言に基
づく二酸化炭素削減への取り
組み状況を問う。

かした すずむ
梶田 進

Q家庭のCO₂削減のため
導入した、単独設置型リチ
ウム蓄電システム。単独家
庭用燃料電池システム。一
体的導入で住宅用太陽光発
電システム、家庭用エネル
ギー管理システム、設置型
リチウム蓄電システム導入
一體的導入で住宅用太陽光
発電施設、家庭用エネル
ギー管理システム、高性能
外皮などの導入実績および
CO₂削減実績はどのよう
になっているか。

A「経」単独の設置型リチウム
蓄電システムは198台、
CO₂削減は1台年間
384kg。単独家庭用燃料
電池システムは44台、CO₂
削減は1台年間967kgで
ある。他の2項目について
は設置台数135、CO₂
削減量は不明である。

Q令和8年度設置補助金が
大幅減になった。その理由
は何か。

A「経」限られた予算で補助件

数を確保するためである。

Q次世代乗用車の購入件数
はどのようにになっている
か。令和8年度予算で補助
金が廃止された理由は何か。

A「経」購入時の補助金の補助
件数は128件である。補
助金廃止は補助件数が予定
件数に達したからである。



規則ができた時の説明と今回
の答弁が違っていて、コミュ
ニケーション不足を感じた。

さくらい まさみ
櫻井 雅美

Q学校訪問や電話に、学校
教育課からは「直接のコン
タクトは禁止。すべて課を
通してほしい」と言われま
す。地域ボランティア活動
をすれば「公職選挙法違反
の恐れがある」困っている
町民の声を届けば「弁護士
士法に抵触する可能性がある
」と、議員を教育現場から
遠ざけ、排除するかのよう
な規則や壁ができました。

25年間、子どもや母親の
ために活動をしてきました
が、議員であることで、地
域の子どもや教育に携わる
ことがこれほど制限される
のなら、私は議員である意
味を見失ってしまします。

学校、教育委員会、そして
議員も、子どものためにそ
れぞれの知見を持ち寄る
「協力者」であるはずで
す。教育長ご自身の言葉で、
本町の教育改革に対する想
いを聞かせてください。



A「経」私が学校教育に携わっ
てきたものとして、大事に
したいと思うてるのがいつ
も子どもたち、学校、先生
たちのこと、そしてそれを
支えてくださっている保護
者や地域の皆さんをイメー
ジすることです。学校の訪
問について規則は、校長教
頭も授業をするほどで、ス
ムーズに対応するためです。
議員の皆さまから、それは
問題だという声が多くあれ
ば検討します。

Q CCNCプール現在の状況は

A 利用者目線にてより改善へ



～町民インタビュー～

武豊とわたし 「ボランティア活動は自分自身の成長へ」

VOL.25

ボランティア活動へのきっかけは

思い起こせば22年前のことで友人たちと「母親に親孝行しようよ」という想いを共感し合い、サロンのような独自の団体を立ち上げたのがボランティア活動への始まりで、団体名を「負(おふ)亀(かめ)の会(かい)」と名付け武豊町の憩いのサロンが立ち上がるまでの7年間開催していました。

ボランティア活動の魅力は

これまでに多種多様なボランティア活動に参加させていただいて、自分自身が成長するものだと感謝し、大勢の皆さまと繋がりがあえたのが最大の魅力です。

数多くの仲間の方と共有活動されてますね

19年前に立ち上げた「啓発寸劇ボランティアおとひめ」も憩いのサロンと同じく19年目に突入しました。特殊詐欺の寸劇のシナリオを作成して半田警察署の署員さんに同行していただき、こちらは年間約20回公演して、これまでに大勢の皆さまと共有してきました。

新たに開催されたおとなりカフェ

「よってきん馬場」への想いは

社会福祉協議会の活動の1つで、私が住む地域

の馬場公民館を借用し5月より開催しています。こちらへの参加者とは新たな出会いもあり、特に若い方の参加にとっても感動しました。また、私がこれまでに体験したことのない「ヨガ」がメインの活動でして、これも目から鱗です。参加者は年齢制限がないため、どなたも気軽に「よってきん」になります。

次世代を担う方へのメッセージは

近年は定年退職年齢が65～70歳と引き上げられてきて皆さまがボランティア活動に参加しようと思われた時には、どの団体もがっちりスクラムを組まれていますので、加入しにくいのが現状ではないかと思われます。是非、勇気を出して加入していただき、柔かい頭で新風を吹き込んでいただけたら幸いです。

プロフィール

い さ じ の ぶ こ
伊佐治 信子さん 馬場区在住

啓発寸劇ボランティアおとひめ (現会長)
馬場憩いのサロン (8年前より現会長)
くらしの応援隊 (現会長) 他

一般質問の様子は、CCNC(ケーブルテレビ)で放映されます！

放送日は

9月11日(金)、9月12日(土) 9:00～

▶議会へのご意見・ご感想はこちらへ

みなさんのご意見を気軽にお聞かせください。郵送、電話、メール、ホームページから受付しております。

〒470-2392 武豊町字長尾山2番地

☎ 0569-72-1111(議会事務局へ)

✉ gikai@town.taketoyo.lg.jp

📄 電子アンケートこちら▶▶▶▶▶



令和8年 第3回定例会(予定)

日付	内容
8月28日(金)	議案の上程・説明
9月1日(火)	一般質問
9月2日(水)	
9月11日(金)	議案に対する質疑
9月15日(火)	文教厚生委員会
9月16日(水)	総務政策委員会
9月17日(木)	建設経済委員会
9月25日(金)	討論・採決

場所：役場2階議場

時間：討論・採決は14:00～、その他は9:15～

※予定は変更する場合があります。
武豊町議会ホームページをご確認ください。



議事を 傍聴できます！

どなたでも傍聴可能です。
2階議場へお気軽にお越しください。

傍聴のご案内

